

*American DQ*®

# HYPER GEM LED

取扱説明書

Ver. 1.00



株式会社 サウンドハウス  
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3  
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222  
<http://www.soundhouse.co.jp> [shop@soundhouse.co.jp](mailto:shop@soundhouse.co.jp)

## はじめに

この度は American DJ HYPER GEM LED をご購入頂き誠にありがとうございます。HYPER GEM LED は、フロントにある 4 つのレンズから、ドット状の模様が出力される LED ムーンフラワーエフェクトです。

本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。また本書が保証書となりますので大切に保管してください。

## 基本仕様

- 赤、緑、青、白色 LED
- ショーモード
- スタティックカラーモード
- サウンドアクティブモード（本体にマイクを内蔵）
- スタンドアロン、マスター/スレーブ
- DMX-512 対応（4 または 256DMX チャンネル）
- UC-3 コントローラー対応（別売）

## 安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。本体に異常がある場合は本製品の使用をお止め頂き、販売店にご相談ください。
2. 本体は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 本体への接続が全て完了してから本体の電源を入れてください。本体を他の機材と接続する際には、必ず電源ケーブルをコンセントから外して行ってください。
4. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。アース端子は必ず接続してください。
5. デイマーパックからの電源供給は行わないでください。
6. 電源ケーブルを抜き差しする際は、プラグを持って行ってください。
7. 感電防止のため、使用中は部品に触れないでください。本体カバーを外した状態で本製品を使用しないでください。
8. 本製品は屋内専用です。本製品を屋外で使用した場合は保証対象外となります。
9. 通気性の良い場所に設置し、布等を被せないよう、また、周囲に可燃物や爆発物、高温の物体を置かないようご注意ください。使用中は本体が熱を持つ場合がありますので、近くには何も置かないでください。
10. 本体に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意ください。感電や火災の原因になります。
11. 長時間使用しない場合は電源ケーブルをコンセントから外してください。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。

メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となることがあります。

## システムメニュー

メニュー1	メニュー2	詳細	
Addr	1	DMX アドレスの設定	
	5 12		
ChNd	4Ch	DMX チャンネルモード	
	256C		
SLNd	MASt	マスター	
	SL 1	スレーブ ノーマル	
	SL 2	スレーブ 2 ライトショー	
SHNd	Sh 0	ランダムショー	
	Sh 1	ショー 1~12	FRSt 高速
	:		Mi dd 中速
	Sh 12		SLow 低速
CoLo	CoL 1	カラー 1-15	
	Co 15		
SOUn	on	サウンドアクティブモード オン	
	off	サウンドアクティブモード オフ	
SEnS	0	マイク感度	
	100		
bLNd	YES	ブラックアウトモード オン	
	no	ブラックアウトモード オフ	
LEd	on	ディスプレイの点灯	
	off	ディスプレイの消灯	
di SP	di SP	ノーマル	
	dS iP	ディスプレイの表示を 180° 反転	
tEst	セルフテスト		
PhrS	灯体の動作時間表示		
ver	ソフトウェアのバージョンを表示		

Addr

#### DMX アドレスの設定

1. ディスプレイの表示がAddrとなるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. DMXアドレスを表す数字が表示されます。UP/DOWN ボタンを押し任意のDMXアドレスを選択し、ENTER ボタンを押し確定します。

ChNd

#### DMX チャンネルモードの設定

1. ディスプレイの表示がChNdとなるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを押し 4Ch(4ch モード)または256C(256ch モード)を選択し、ENTER ボタンを押し確定します。

SLNd

#### マスター/スレーブモードの設定

1. ディスプレイの表示がSLNdとなるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. マスター灯体はMSt、スレーブ 1 の灯体はSL 1、スレーブ 2 の灯体はSL 2となるまで UP/DOWN ボタンを押し、ENTER ボタンを押し確定します。

ShNd

#### ショーモードの設定 (予めサウンドアクティブモードをオフに設定してください)

1. ディスプレイの表示がShNdとなるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを押し、1-12(速度設定可)の中から任意のプリセットショー、または 0 のランダムモードを選択し、ENTER ボタンを押します。
3. ショー速度をFAST(高速) Mid(中速) SLOW(低速)から選択し、ENTER ボタンを押し確定します。

CoLo

#### カラーの設定

1. ディスプレイの表示がCoLoとなるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを押し 1~15 のの中から任意のパターンを選択します。
3. ENTER ボタンを押し、続けて MENU ボタンを 3 秒以上長押しして設定を確定します。

SOUn

#### サウンドアクティブモードの設定 (予めショーモードの設定でSh 0にしてください)

1. ディスプレイにSOUnと表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを押し、サウンドアクティブモードのオン/オフを選択します。
3. ENTER ボタンを押し、続けて MENU ボタンを 3 秒以上長押しして設定を確定します。

## SEnS

### 内蔵マイク感度の設定

1. ディスプレイにSEnSと表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを押し、マイクの感度を 0(低)–100(高)の中で任意のレベルに調整します。
3. ENTER ボタンを押し、続けて MENU ボタンを 3 秒以上長押しして設定を確定します。

## BLnD

### ブラックアウトの設定

1. ディスプレイの表示がBLnDとなるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンで確定します。
2. UP/DOWN ボタンを押し任意の設定にします。ブラックアウトに設定する際はYES、ブラックアウト設定を解除する際はNo を選択し、ENTER ボタンを押します。

## LEd

### ディスプレイ点灯、消灯の設定

1. ディスプレイの表示がLEd となるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを押し、ディスプレイを点灯させる場合はON、消灯させる場合はOFF を選択します。OFF を選択すると、約 1 分以上何も操作をしなかった場合に、ディスプレイが消灯します。
3. ENTER ボタンを押し確定します。

## di SP

### ディスプレイ表示方向の設定

1. ディスプレイの表示がdi SPとなるまで MENU ボタンを押します。
2. ENTER ボタンを押すとディスプレイが 180 度回転します。元に戻すにはもう一度 ENTER ボタンを押します。メニュー画面に戻るには、MENU ボタンを押します。

## tEST

### セルフテスト

1. ディスプレイの表示がtESTとなるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. セルフテストが開始されます。メニュー画面に戻るには、MENU ボタンを押します。

## FhrS

### 灯体の稼働時間

1. ディスプレイの表示がFhrSとなるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. ディスプレイに動作時間が表示されます。メニュー画面に戻るには、MENU ボタンを押します。



ソフトウェアのバージョン

1. ディスプレイにUPr と表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. ソフトウェアのバージョンが表示されます。メニュー画面に戻るには、MENU ボタンを押します。

## 基本操作

- サウンドアクティブモード** : 内蔵マイクで感知した音に反応し、内蔵プログラムが動作します。
- ショーモード** : 0-12 のプリセットから任意のショーを選択して動作します。
- スタティックカラーモード** : 1-15 の内蔵カラープログラムから任意のパターンを選択します。
- DMX コントロールモード** : DMX コントローラーで制御を行います。

### スタンドアローン(サウンドアクティブ、プリセットショー、スタティックカラー)

本製品は単体で、サウンドアクティブモード、ショーモード、スタティックカラーモードで操作することができます。

1. ディスプレイにSLNdと表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを押し、ディスプレイにNstと表示されたら、ENTER ボタンを押します。
3. 任意の操作モードに設定します。サウンドアクティブモードでは、音に対する内蔵マイクの感度も調整することができます。

### マスター/スレーブ(サウンドアクティブ、プリセットショー、スタティックカラー)

接続した複数の灯体を同期させることができます。最大 16 台まで連結することが可能です。

1. マスターとなる灯体を 1 台選びます。
2. 本体の背面にデジタル 3 ピン XLR ケーブルを接続し、灯体を直列に連結してください。マスター灯体が始点となるようにし、ケーブルの XLR オスコネクタを DMX OUT 端子に接続します。配線が長くなる場合は、接続された最後の灯体にターミネーターを使用してください。
3. マスター灯体をマスターモードに設定の上、任意のモードに設定します(上記スタンドアローンを参照)。
4. マスター以外の灯体をスレーブに設定します。ディスプレイにSLNdと表示されるまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。UP/DOWN ボタンを押し、SL 1またはSL 2に設定し、ENTER ボタンを押して確定します。

## 電源ケーブル

IEC ソケットを使用して最大 8 台までの灯体を接続できます。8 台を超える場合は、別途電源供給を行ってください。灯体の接続時には、他製品と混ぜることのないようにしてください。

## UC-3 コントロール

別売のコントローラーUC-3 を使用して、HYPER GEM LED を遠隔操作することができます。

STAND BY	ブラックアウト			
FUNCTION	1 全灯 ストロボ 2 カラー ストロボ 3 サウンド 全灯 ストロボ 4 サウンド カラー ストロボ	ショーの選択 (1-12)	カラーの選択 (1-15)	ショースピードの選択 1 高速 2 中速 3 低速
MODE	サウンド/ストロボ (LED オフ)	ショー (LED オン)	カラー (LED 点滅遅)	スピード (LED 点滅速)

## DMX モード

外部DMXコントローラーで制御を行います。HYPER GEM LEDでは、4chまたは256chの2つのモードからDMXチャンネル数を選択することができます。

1. HYPER GEM LED と DMX コントローラーをデジタル XLR ケーブルで接続します。
2. メニューAddr 及びChNoで、DMX アドレス及び DMX チャンネルモードの設定を行います。
3. DMX コントローラーのマニュアルと、下記の DMX 表を参照して制御を行ってください。

### DMX 表

#### 4DMX チャンネルモード

CH1	CH2	CH3	CH4
機能	チェース	速度	ストロボ
240-255 サウンドアクティブ	236-255 チェース 12 215-235 チェース 11	255 速	255 速
161-239 4 ライトショー	194-214 チェース 10 173-193 チェース 9 151-172 チェース 8	↑	↑
86-160 2 ライトショー	130-150 チェース 7 109-129 チェース 6 088-108 チェース 5		
10-85 同期ショー	066-087 チェース 4 044-065 チェース 3 021-043 チェース 2	000 遅	10 遅
0-9 オフ	000-020 チェース 1		0-9 点灯

#### 256DMX チャンネルモード

CH1	CH2	CH3	CH4	.....	CH253	CH254	CH255	CH256
赤	緑	青	白	.....	赤	緑	青	白
255-100% 0 0%	255-100% 0 0%	255-100% 0 0%	255-100% 0 0%	.....	255-100% 0 0%	255-100% 0 0%	255-100% 0 0%	255-100% 0 0%

## DMX-512 について

### DMX-512

DMX-512 とは照明コントローラーとその他照明機器間のデータ通信を行うための世界共通規格です。DMX コントローラーから照明機器に信号を送信し、遠隔操作を行うことが可能です。また照明機器の IN、OUT 端子を介し、DMX 信号をシリアル接続することにより複数台のユニットを操作することが可能です。その際、接続に使用するケーブルの長さをできる限り短くすることにより DMX 信号の減衰を最小限に抑えることができます。

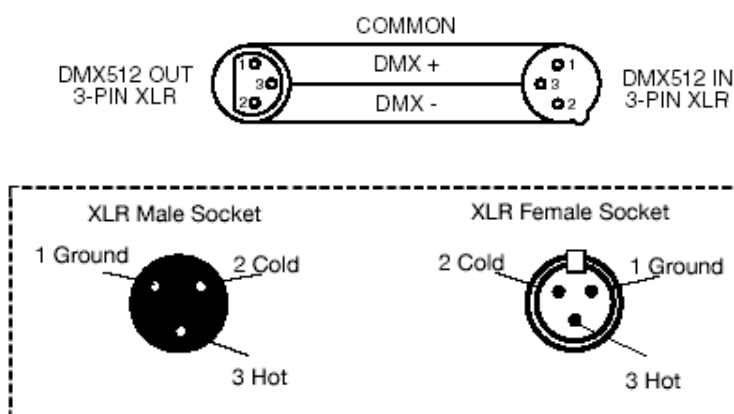
### DMXリンク

DMXデータの正確な送受信を行うため、ユニット間をつなぐケーブルはできる限り短いものをお使いください。また、ユニットが接続された順番とDMXのアドレス指定は関連しません。ユニットごとに任意のアドレスを設定することが可能です。

### DMX ケーブル

HYPER GEM LED は 4 または 256 チャンネル分の DMX 信号を使用するユニットです。DMX アドレスは本体の背面で設定してください。DMX 機器との接続は 3 ピン XLR 仕様のデジタルケーブルを使用して直列に行います。

DMX ケーブルを作る際は、以下の図を参照してください。

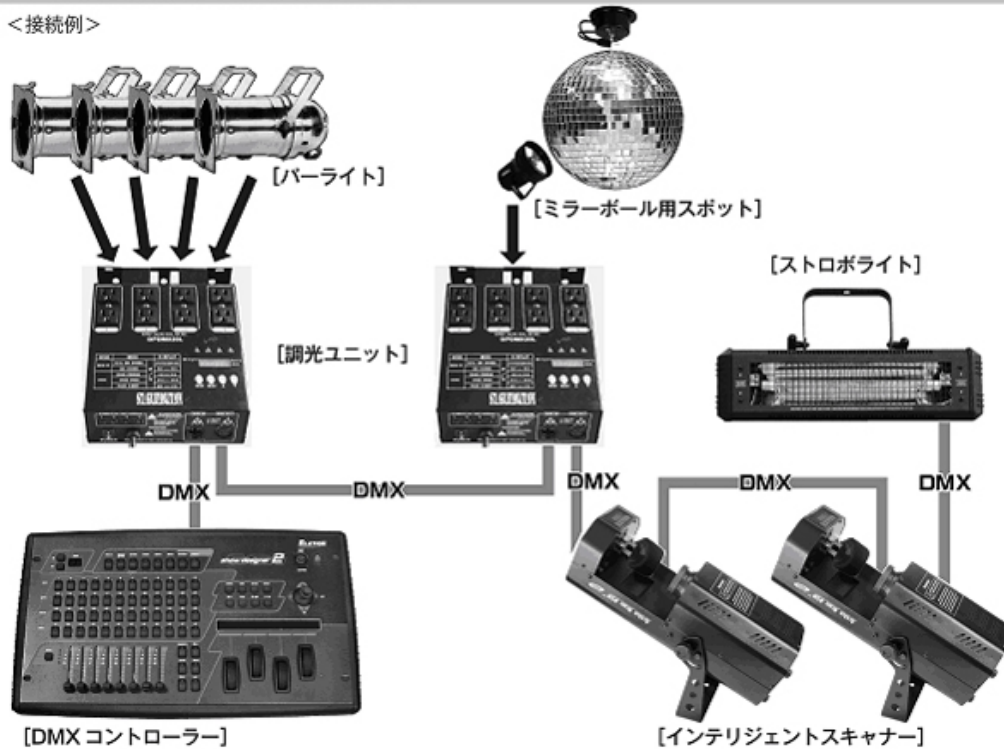


### 5 ピン XLR 仕様の DMX コネクタ

照明機器メーカーによっては 3 ピン仕様の XLR コネクタの代わりに 5 ピン仕様の XLR コネクタを DMX 信号の通信用に採用しています。5 ピン仕様の XLR コネクタを HYPER GEM LED に接続する際は変換アダプターをお使いください。

## DMX対応照明機器の基本的な接続方法

<接続例>





- ・ DMX 対応の照明機器は、上図の様に配線を行います。配線には DMX ケーブルを使用してください。接続する台数に制限はありませんので、複数の照明機器を簡単に接続可能です。
- ・ DMX 対応の照明機器を接続する順番は決まっていません。なるべく距離が長くない様に配線してください。※
- ・ 調光ユニット(ディマー)を使用し、パーライト等の明るさを調整することが可能です。
- ・ インテリジェントスキャナーやストロボ等の電源は通常のコンセントから取ってください。パーライト以外の照明機器の電源を調光ユニットから取った場合、動作が不安定になる、又は動作しない場合があるばかりか故障の原因にもなります。DMX 非対応のインテリジェントライトも同様に通常のコンセントから電源を取ってください。

※ー長距離の配線についてー

50m を超えるような配線になる場合、DMX 信号の伝達がうまくいかず照明機器の動作が不安定になることがあります。その場合、ターミネーターを作成/使用してください。ターミネーターとは最後に接続された DMX 対応照明機器(上図の場合ストロボライト)の出力に差し込むダミープラグをさします。作成の方法は下記の作成方法を参照してください。

### ターミネーターの作成方法

	<p>ターミネーターは、HOSA DMT-414をお薦め致します。</p>
 <p>抵抗</p>	<p>自作される場合はオスのXLRコネクタを使用し、120Ω 1/4Wの抵抗を、図の様に2番と3番ピンに接続しショートさせて下さい。</p>

## メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。＜ ＞内は対応期間の目安となります。

※1 メンテナンスを行う際は必ず電源ケーブルを抜いてから行ってください。

※2 ガラスクリーナーやアルコール等でのクリーニング後は、完全に乾かしてからご使用ください。

### 外側のレンズ <一週間に一度>

■レンズが汚れると、光が内部に乱反射し熱がこもりやすくなります。

→ガラスクリーナーやアルコールなどを使用し、めがね拭き等の柔らかい布で汚れを拭き取った後、から拭きを行ってください。

### 通気孔 <一週間に一度>

■通気孔の目詰まりなどで内部冷却が行えない場合、内部温度が上昇し故障の原因となります。通気孔に埃や汚れが付着しますと正常な内部冷却が行えません

→通気孔についたチリやホコリを掃除機で大きな埃を取り除いた後、エアードスターやブラシで残った埃を除去してください。

### 信号ケーブル、電源ケーブル、アダプター差込口 <一ヶ月に一度>

■差込口部分に埃や汚れがつきますと、ショートし、灯体が正常に作動しない恐れがあります。

→エアードスターやブラシで埃を除去してください。差込口にぐらつき等がないかご確認ください。

### ネジ <三ヶ月に一度>

■各部位のパーツが正しく固定されていないと、パーツ等が落下する恐れがあります。

→各パーツが正しく固定されているか、ネジの山がつぶれていないかご確認ください。

## ヒューズ交換方法

1. 本体から電源ケーブルを抜いてください。
2. 電源ケーブル差込口の下にあるヒューズホルダーをマイナスドライバーなどで引き出してください。
3. ヒューズを新しいものに交換し、ヒューズホルダーを本体に取り付けます。

## 故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、まず下記をご確認ください。

下記の方法でも症状が改善されない、またその他不具合が確認された場合は、販売店もしくは正規代理店までお問い合わせください。

症状	確認事項
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>正しい電源・電圧に接続されているか</li> <li>電源ケーブルが損傷していないか</li> <li>ヒューズが切れていないか</li> </ul>
DMX で動作しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>接続に問題がないか</li> <li>正常な DMX ケーブルを使用しているか</li> <li>DMX アドレスが正しく設定されているか</li> </ul>
サウンドアクティブで動作しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>小さい音や高音でないか</li> <li>マイク感度が低く設定されていないか</li> </ul>
マスター/スレーブモードで動作しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>接続された複数台の機器の内、1 台のみがマスター機に設定されているか</li> </ul>
UC-3 で制御できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>スレーブモードに設定されていないか</li> </ul>

## 製品仕様

モデル	HYPER GEM LED
LED 色	LED 256 個 (赤 64、緑 64、青 64、白 64)
ビーム角	縦:24 度、横:94 度
DMX チャンネル	4 チャンネルまたは 256 チャンネル
消費電力	最大 32W
ヒューズ	6.3A タイムラグ 20mm
電圧	AC100V、50/60Hz
寸法	52.6(W) × 24.3(H) × 31.9(D) cm
重量	5kg

※製品の仕様は改良のため、予告無く変更する場合がございます。



## 保証書

### 保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

### お買い上げ日より1年間有効

#### ■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱い方法が不適当（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

#### ●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

#### ●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合ほどの便でも結構です）。

#### ●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。